ボーリングNo.1

孔内水平載荷試験

（エラストメーター）




GL-7.00m




GL-5.00m




ボーリングNo.2

孔内水平載荷試験

（エラストメーター）

GL-5.30m




GL-7.00m




ボーリングNo.３

孔内水平載荷試験

（エラストメーター）

GL-7.50m




GL-5.00m

No. 1

**単位体積重量（ペネ管）**

ＧＬ－3.15～3.45m

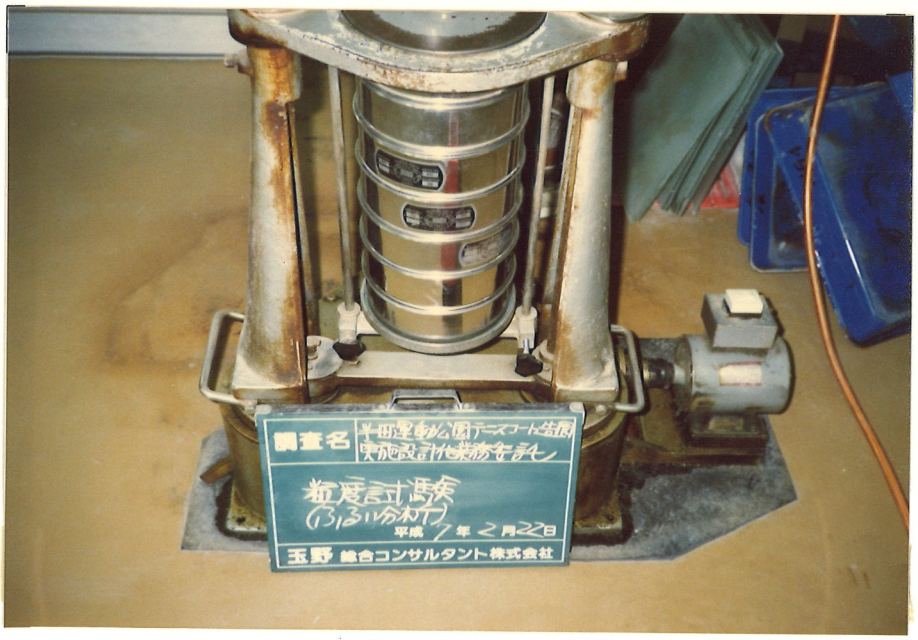





含水比試験




土粒子の密度試験




粒度試験
（ふるい分析）



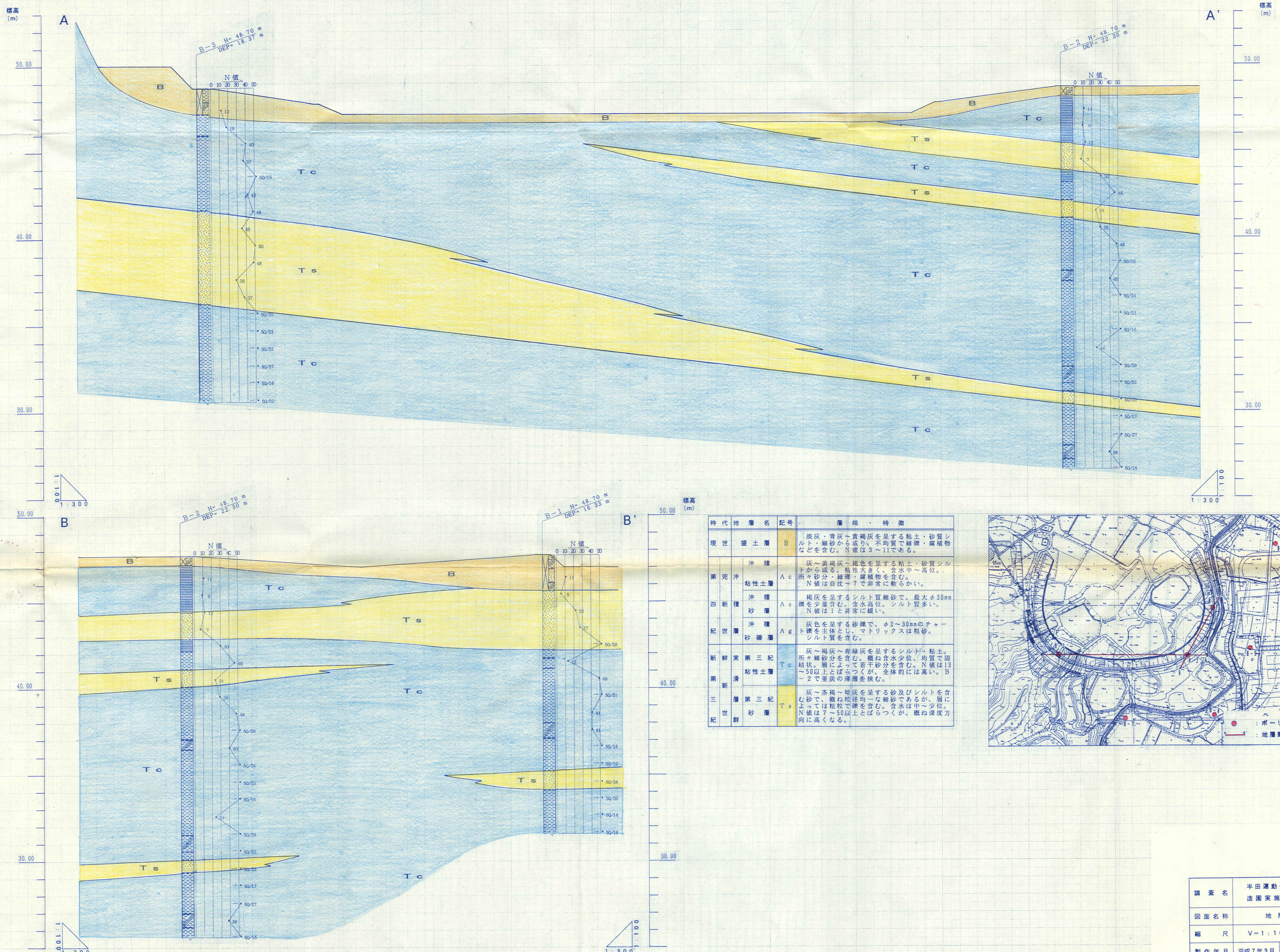

粒度試験
（沈降分析）




液性限界試験




塑性限界試験




| 時代 | 地層名 | 記号 | 層相・特徴 |
|---|---|---|---|
| 現世 | 盛土層 | B | 淡灰・青灰～黄褐灰を呈する粘土・砂質シルト・細砂から成り、不均質で細礫・腐植物などを含む。N値は3～11である。 |
| 第四紀 完新世 | 沖積粘性土層 | Ac | 灰～黄褐灰～褐色を呈する粘土・砂質シルトから成る。粘性大きく、含水中～高位。所々砂分・細礫・腐植物を含む。N値は自沈～7で非常に軟らかい。 |
| | 沖積砂層 | As | 褐灰を呈するシルト質細砂で、最大φ30mm礫を少量含む。含水高位。シルト質多い。N値は1と非常に緩い。 |
| | 沖積砂礫層 | Ag | 灰色を呈する砂礫で、φ2～30mmのチャート礫を主体とし、マトリックスは粗砂。シルト質を含む。 |
| 新第三紀 鮮新世 | 常滑層第三紀粘性土層 | Tc | 灰～褐灰～青緑灰を呈するシルト・粘土。所々細砂分を含む。概ね含水少位、均質で固結状。層によって若干砂分を含む。N値は13～50以上とばらつくが、全体的には高い。B－2で亜炭の薄層を挟む。 |
| | 常滑層第三紀砂層 | Ts | 灰～茶褐～暗灰を呈する砂及びシルトを含む砂で、概ね粒径均一な細砂であるが、層によっては粗粒で礫を含む。含水は中～少位。N値は7～50以上とばらつくが、概ね深度方向に高くなる。 |




| | |
|---|---|
| 調査名 | 半田運動公園テニスコート造園実施設計他業務委託 |
| 図面名称 | 地層断面図 |
| 縮尺 | V＝1：100 H＝1：300 |
| 製作年月 | 平成7年3月 |
| 図面番号 | 付図－1 |

玉野総合コンサルタント株式会社